

S I G 姿勢保持 講習会 2024

S I G (Special Interest Group) 姿勢保持は、日本リハビリテーション工学協会の専門部会として、1987 年からリハビリテーションの現場や大学で研究している専門家を講師とした講習会を開催しています。リハビリテーションや療育の現場における利用者のニーズとスタッフの目標に合わせた姿勢保持の考え方と支援技術について情報提供し、具体的に学ぶ場として、毎回様々な職種の方々に参加していただいています。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

【日時】2024 年 8 月 3 日 (土)・4 日 (日)

【現地】障害者スポーツ文化センター 横浜ラポール (神奈川県横浜市港北区鳥山町 1752)

【プログラム】*3 日のみオンライン参加枠があります *都合により内容を変更する可能性があります

< 8 月 3 日 (土) > 受付 9:30~

10:00 開会挨拶 繁成 剛 (S I G 姿勢保持 代表)

講義 1 ■「くらしの中の姿勢保持」岸本 光夫 (ソレイユ川崎 作業療法士)

話題提供 1 ■工学的視点から考える 中村 詩子 (横浜市総合リハビリテーションセンター リハビリ工学技師)

12:00~13:00 昼休み

講義 2 ■「体幹機能の発達とその障害に対する姿勢保持」榎勢 道彦 (四天王寺和らぎ苑 理学療法士)

話題提供 2 ■工学的視点から考える 鈴木 聖貴 (川村義肢株式会社 シーティング エンジニア)

講義 3 ■「ヒトの成り立ちから考える姿勢保持」平井 孝明 (平井こどもリハビリテーションサービス 理学療法士)

話題提供 3 ■工学的視点から考える 本郷 俊弥 (MONGO DESIGN シーティング エンジニア)

17:00 1 日目 閉会

18:00 懇親会

< 8 月 4 日 (日) > 受付 9:30~

10:00 ハンズオンディスカッション (進行: 鈴木 聖貴・本郷 俊弥・中村 詩子)

話題提供/事例提示① 「神経筋疾患」長谷川 三希子 (獨協医科大学埼玉医療センター 理学療法士)

事例提示② 「重症心身障害」岡田 雄一 (四天王寺和らぎ苑 理学療法士)

- ・オリエンテーション
- ・先の事例①または②に基づいてグループに分かれ姿勢保持の検討を行います。
※各グループにウレタン材料、ウレタンカッター等を配備し、ディスカッションとともに姿勢保持部品の試作と試行を通じて検討を進めます。
- ・各グループで検討した内容を全体の場でプレゼンテーションを行い情報共有します。

13:00 閉会挨拶 繁成 剛 (S I G 姿勢保持 代表)

【申込方法】

手順 1 現地参加 (2 日間) あるいは「オンライン参加 (1 日目のみ)」のいずれかを選択してください

手順 2 懇親会の「参加」あるいは「不参加」のいずれかを選択してください

【受講料】

| | SIG 姿勢保持会員で日本リハビリテーション工学協会会員でもある方 | SIG 姿勢保持会員または日本リハビリテーション工学協会会員でもある方 | 以上の会員以外の方 |
|-------------|-----------------------------------|-------------------------------------|-----------|
| 現地参加(2 日間) | 7,000 円 | 8,000 円 | 10,000 円 |
| オンライン(1 日目) | 5,000 円 | 6,000 円 | 8,000 円 |

※現地参加においては 8/3 (土)、8/4 (日) のいずれか 1 日のみ参加の場合も同じ受講料になります

※2 日目は現地のみで、オンラインはありませんのであらかじめご了承ください

【懇親会費】5,000 円

【講習会参加申込】 右記の QR コードから参加申込をお願いします

S I G 姿勢保持サイトからの申込もできます <https://resja.or.jp/posi-sig/>

上記方法で申込困難な場合は下記問合せ先に連絡ください

申込後 1 週間たっても事務局からの返信が無い場合、下記問合せ先に連絡ください

【問合せ先】S I G 姿勢保持講習会現地事務局 岡田雄一 email: sig.pos.osaka@gmail.com

【申込期限】7 月 20 日 (土)

【定員】現地 (2 日間) 60 名、オンライン (1 日目のみ) 100 名

↓ 参加申込フォーム

